

小路を歩く

アートを歩く

昔からの町並み“小路”を歩いて、アートに出会う小さな旅に出ませんか？

小田原らしい歴史的な建物を活用し、歴史と文化とアートを織り交ぜ、新たな城町の魅力を発信します。

平成 29 年

2月 11 日(土)～2月 12 日(日)

2月 16 日(木)～2月 19 日(日)



旧瀬戸たばこ店 × 現代アート&クラフト展 出会いの間、賑わいの間

かつてたばこ屋さんとして賑わっていた格子が特徴的な昭和初期の建物をアートで飾り、アーティストたちと会える場を作ります。作家たちによるちいさなクラフト市も開催。

日時 2月 11 日(土)、12 日(日)、16 日(木)、17 日(金)、18 日(土)、19 日(日)

時間 10:00～16:00 (19 日は 15:00 まで)

会場 旧瀬戸たばこ店 (小田原市本町)※

出展 藤井 健司 (美術作家)、赤猫工房、おお麻飾り 志音、gunung、k.m.、ハギレ小物屋



旧松本剛吉別邸 雨香亭 × 現代アート展 集いの間、独りの間～アートで茶室再生～

明治の政治家 松本剛吉の別邸に建てられた茶室「雨香亭」。2つの茶室がアートと融合し、新たに生まれた空間へと誘います。アート空間での朗読会も開催。

日時 2月 18 日(土)、19 日(日)

時間 10:00～16:00 (19 日は 15:00 まで)

会場 旧松本剛吉別邸 雨香亭 (小田原市南町)※

出展 朝比奈 賢 (美術作家)、御幸 菜穂子 (朗読家)

アートめぐり × スタンプラリー

2月 18 日(土)、19 日(日) 10:00～15:00

* 詳しくは裏面をご覧ください。

おだわら・コドモ・アート Vol.15 アートハットをつくろう

自由な発想で、自分だけのアートな帽子「アートハット」を作る子ども向けワークショップを行います。

出来上がったアートハットをかぶってアート探検へ出かけよう。

日時 2月 18 日(土) 10:30～12:30

対象 小学生～大人 (4年生以下は要保護者同伴) 定員 15組 (申込先着順)

講師 三ツ山 一志 (造形家・横浜市民ギャラリー主席エデュケーター)

申込 文化政策課へ電話にてお申込み。(1月 16 日(月)より申込受付開始)



* 詳しくは裏面の地図をご覧ください。駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

小田原市では市内の歴史的建造物を文化資源として活用することで、小田原固有の歴史的風致*を守り育て、次世代へ伝えていく活動に取り組んでいます。伝統と歴史を感じる建造物にあえて現代のアートや芸術文化を展開することで、新たな発想や創造力を活かして、建物が本来持っていた魅力を再発見するきっかけを創ります。期間中は歴史的建造物を会場にアート&クラフト展や子ども向けアートワークショップを開催。また、アートをめぐってスタンプラリーを楽しむことが出来ます。小路(まち)を歩いて、アートに出会う小さな旅に出かけましょう。

*おもむき、あじわい



旧瀬戸たばこ店 × 現代アート&クラフト展 出会いの間、賑わいの間



藤井 健司 Kenji Fujii

現代美術作家

1981年東京生まれ、横浜育ち
現在、カナダと横浜を拠点に創作活動を行っている。



旧松本剛吉別邸 雨香亭 × 現代アート展 集いの間、独りの間 ~アートで茶室再生~



朝比奈 賢 Ken Asahina

神奈川県在住、1974年生まれ。97年アメリカVirginia Techへ交換留学。99年横浜国立大学建築学科卒業後、2000年より絵画の制作活動を開始。すどう美術館でのレジデンスや展覧会、スペイン、ドイツ、アメリカのアートフェアに出展。15年より「大磯アートハウス」運営。



御幸 菜穂子 Naoko Goto

朗読家。現代朗読協会所属。現在、アート作品がある空間で「アート×朗読バフォーマンス」を月1回開催中(大磯アートハウス)。その他、絵画×朗読ワークショップ、物語読み聞かせ、など声に関わるイベントを実施。楽器演奏家、舞踏家とのコラボレーションライブ出演歴多数。

作品協力：利根川 佳江、ノモトヒロシ

運営：アートマネジメント・ワークショップ 2016 参加者



赤猫工房 (ハンコ、小物)

絵描き、イラストレーター、着物のコーディネーター着付けの先生、出張食堂赤猫食堂、幼児向けのアートクラスの講師などをやってます。手作りハンコを作り、ハンコのワークショップなどもやります。



おお麻飾り 志音 (精麻を使用した飾り)

古より祓い清めのツールとして神事で使われ、神社のしめ縄などの御飾りに使われている精麻(せいま)を使い、祓い清めのパワーを秘めたおお麻の一番大切な部位を使った作品です。



gunung (リサイクル雑貨・布小物)

自転車のタイヤチューブや廃部品、建築廃材などを素材として見直し、日々 upcycle なものつくりを目指して制作活動しています。



k.m. (焼成粘土作品)

焼成粘土で作製した作品。花、しずく、ちょうどよ、葉、等の自然をモチーフとしたもの。その時々で頭に浮かんだデザインで自由に色を楽しみながら、作品作りをしています。



ハギレ小物屋 (布小物)

まだ活動歴1年ほどです。無趣味から始めたので、日々格闘中です！布小物制作とミニチュアワーク(たまにお店で販売していただいてます)をやっています。



おだわら・コドモ・アート Vol.15 アートハットをつくろう



三ツ山 一志 Kazushi Mitsuyama

造形家・横浜市民ギャラリー主席エデュケーター。

1976年から幼稚園での絵画指導を行い、87年から横浜美術館で子どものアトリエを担当する。学芸教育グループ長・主席指導員を経て、2007年から横浜美術館副館長、2009年横浜市民ギャラリーあざみ野館長、2014年横浜市民ギャラリー館長に就任。現在は横浜市民ギャラリー主席エデュケーター。

アートめぐり × スタンプラリー

会場となる3ヶ所のスタンプを集めて、旧瀬戸たばこ店、または旧松本剛吉別邸を持って行くと、コドモ・アート・オリジナル缶バッヂをプレゼント。まちを散歩しながらアートを楽しもう！

日時 2月18日（土）、19日（日）10:00～15:00

会場 旧瀬戸たばこ店・旧松本剛吉別邸・小田原宿なりわい交流館
※スタンプラリーの用紙は会場にあります。

作品提供：NPO法人アール・ド・ヴィーヴル

NPO法人アール・ド・ヴィーヴルは、西湘地域で障がいのある人たちにアートを通じた社会参加の場を作る活動をしている非営利団体です。

